

第1回定例会 議案審議

契約の承認

◆坂城町文化センター耐震補強及び大規模改修工事変更請負契約の締結

建物の基礎部分や建物設備について、老朽化や建設当時の設計と実際の構造に一部差異があったことから一部設計を変更のうえ工事を追加し、当初の請負金額に1815万円を増額し、4億9665万円とする。

また、世界的な半導体不足により、工事に係る一部機器の調達が遅延し、納期が遅れるため、工期を令和6年6月28日まで延長する。

条例改正

◆坂城町犯罪被害者等支援条例の一部改正

犯罪被害者等が早期かつ円滑に日常生活を安心して営むことができるよう

う「定義」の一部を改正し、「日常生活の支援」に

関して新たに盛り込む。

◆坂城町国民健康保険条例の一部改正

国民保険税の税率を医療給付費分の資産割1・8%を1・0%に、介護納付金の資産割を1・0%から0・8%に引き下げるとともに、医療給付費分の所得割を6・

7%から6・75%に改める。改正にあたっては、基金を活用した町独自の激変緩和措置を講じるなかで、税負担を一定程度抑えた改正とする。

◆坂城町介護保険条例の一部改正

基準額としている第5段階の保険料を月額5千円から4900円に、年額では1200円の減額とし、所得段階は、現在の11段階から国の示す13段階に細分化を行い、基準所得額等についても国基

準に合わせ改正を行う。

◆坂城町文化センター条例の一部改正

耐震改修及び大規模改修工事により、これまでのボイラーによる暖房から、空調設備による冷暖房に切り替えることから、冷暖房使用料に関して規定するとともに、昨今の電気料金の変動等に対応できるよう、教育委員会が別に定める実費相当額とする。

令和5年度一般会計補正予算(主なもの)

◆第8号(専決)補正額	7,070万円
歳出	
物価高による低所得の世帯及びその子育て世帯の支援として	
○物価高騰対応重点支援給付金給付事業に係る経費	5,125万円
○子育て世帯物価高騰対応重点支援給付金給付事業に係る経費	790万円
○子ども医療給付費	1,000万円
◆第9号補正額	▲1億4,551万円
歳入	
町税	1,800万円
地方消費税交付金	7,878万円
普通交付税	5,009万円
寄附金	1,560万円
歳出	
防災重点農業用ため池耐性評価委託	827万円
小学校教科書改訂に伴う教師用指導書	883万円
減債基金積立金	2,564万円
児童手当	▲1,801万円
新型コロナウイルス予防接種事業	▲4,651万円
A01号線道路改良事業	▲3,378万円

主に歳入、歳出全般にわたる事務事業の清算に伴う補正

人事

農業委員会委員

(敬称略)

選挙管理委員会委員及び同補充員

(敬称略)

石間 笑(上五明)

◎選挙管理委員

宮下 佳明(上平)

岩野 幸夫(金井)

矢嶋 鋭二(四ツ屋)

荒井 洋子(中之条)

谷田邊 基夫(南日名)

中村 耕一(戊久保)

柳沢 賢二(金井)

滝澤 毅彦(上平)

宮下 卓(入横尾)

柳澤 一男(御所沢)

◎同補充員

青柳 裕(新地)

小島 繁男(小網)

池田 邦雄(中之条)

手塚 秀樹(中之条)

滝沢 英俊(御所沢)

山崎 裕夫(新地)

西澤 満善(北日名)

宮下 秀陣(横町)

宮崎 光明(網掛)

山崎 貴勇(上五明)

※任期は令和6年4月1日から4年間

宮入 健誠(網掛)

※任期は令和6年5月18日から3年間

第1回定例会(3月)の審議結果

1 全会一致で議決した議案

(1) 専決処分

- ①令和5年度一般会計補正予算(第8号)

(2) 人事

- ①坂城町農業委員会委員の任命の同意(14件)
- ②坂城町選挙管理委員及び同補充員の選挙

(3) 契約

- ①令和5年度坂城町文化センター耐震補強及び大規模改修工事変更請負契約の締結

(4) 条例等

- ①長野広域連合規約の変更
- ②坂城町手数料条例の一部改正
- ③坂城町議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定
- ④地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定
- ⑤指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の公布に伴う関係条例の整備に関する条例の制定
- ⑥坂城町隣保館条例の一部改正
- ⑦坂城町犯罪被害者等支援条例の一部改正
- ⑧坂城町新型コロナウイルス感染症対策利子補給基金条例の一部改正
- ⑨坂城町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

- ⑩坂城町国民健康保険税条例の一部改正

- ⑪坂城町介護保険条例の一部改正

- ⑫町営住宅等管理条例の一部改正

- ⑬坂城町文化センター条例の一部改正

- ⑭新型コロナウイルス感染症に係る坂城町商工業振興条例の特例に関する条例の廃止

(5) 令和6年度当初予算

- ①一般会計
- ②介護保険特別会計
- ③後期高齢者医療特別会計
- ④下水道事業会計

(6) 令和5年度補正予算

- ①一般会計(第9号)
- ②国民健康保険特別会計(第3号)
- ③下水道事業特別会計(第5号)
- ④介護保険特別会計(第3号)
- ⑤後期高齢者医療特別会計(第2号)

(7) その他

- ①和解及び損害賠償額の決定

(8) 意見書

- ①パレスチナ自治区ガザ地区における即時停戦及び人質の即時解放を求める意見書

2 賛否が分かれた議案

(○は賛成、×は反対)

(議員氏名)		中嶋	塚田	水出	宮入	中村	星	玉川	山城	柁津	大日向	朝倉	大森	滝沢
(議案名)		登	舞	康成	健誠	忠靖	哲夫	清史	峻一	明子	進也	国勝	茂彦	幸映
令和6年度 当初予算	国民健康保険特別会計	○	○	○ 賛成 討論	○	○	○	×	○	○	○	○	×	議長職 反対 討論

3 全会一致で否決された議案……なし

「パレスチナ自治区ガザ地区における即時停戦及び人質の即時解放を求める意見書」を全会一致で可決

坂城町議会は3月21日の本会議において、議員から提出された意見書について全会一致で可決し、国会等へ意見書を提出した。

パレスチナ自治区ガザ地区において、イスラエル軍とパレスチナのイスラム組織ハマスとの軍事衝突が続いている。

令和5年11月15日、国連安全保障理事会は、ガザ地区の子どもの人道状況を改善するための戦闘休止などを求める決議を採択し、12月12日には国連総会の緊急特別会合において、「即時の人道的停戦」を求める決議を、日本を含む国連加盟国の約8割にあたる153カ国の賛成多数で採択した。

これは、「一般市民の危機的状況を改善しなければならない」と国際社会の意思が表明されたものである。

いかなる場合においても人間の生命と尊厳を守るべきとの国際人道法の理念を尊重し、この戦闘により一般市民が直面している人道上の危機的な状況を改善するために事態の早期鎮静化が求められている。

よって、坂城町議会は、全世界の平和を願い、イスラエルとハマスの双方をはじめとするすべての当事者、国会、日本政府、国際社会に対し、一刻も早い事態の解決に向けて、次の事項を実現するよう強く求める。

- 1 即時停戦及び人質を即時解放すること
- 2 国際法及び国際人道法を遵守すること
- 3 物資の供給等により人道上の危機的状況の速やかな改善を図ること

令和6年3月21日 坂城町議会